

新幹線協議会 分会間交流

12月2日、仙台地本会議室において、新幹線職場での連帯を深めるため、新幹線協議会主催では初となる「分会間交流」を開催しました。

冒頭、近藤議長は挨拶で、「2024年は年初より信じられない事象が連続発生した。一年前、新幹線統括本部長から『列車を止めない、遅らせない』『稼働にこだわらな』とのメッセージが出されてから現場で起こったことを忘れてはいけない」と提起しました。

議題では、申一舟団体交渉の経過報告をもとに議論を行い、参加者から「トライアルと称して何でもやらせる風潮が蔓延しているが、安全を最優先すべきだ」「意見を寄せてくれた未加入の仲間、団体交渉の結果を返すことで『本当にありがた』と感謝されている」「経営



幹部があるイベントで『将来は70歳まで働ける会社をめざす』と述べていて驚いた。職場の現実を見ると不可能ではないかと。様々な意見が出されました。

佐藤事務局長のまとめでは「会社は交渉で『現場の声を受け止める』と言いつつ、実際には数値やデータしか見ておらず、現場との乖離ができています。一方、継続議論となっていた郡山駅での滑走については、併合運転を行う旨の回答を引き出すことができた。団体交渉を行ったからこそ成果であり、今後新幹線協議会として要求実現に向けて運動を継続しよう」と提起しました。

終了後は名取サッポロビール園で大懇親会を行い、初の分会間交流は大盛況となりました。

サークル活動のお知らせ

【スキー・ボード部主管】2025年スノーレク

開催日：1月27日～28日
場所：雫石スキー場 (岩手県)

宿泊：雫石プリンスホテル

参加費：19,000円 (リフト券なし)

※リフト券はWebにて各自での手配をお願いします。

最終集約日：1月6日

詳細は各地本または本部までお問い合わせ下さい！

第24回 バスケボール大会

11月18～19日、元気フィールド仙台宮城野体育館にて「第24回JR東労組バスケットボール大会」を開催しました。

貨物労組などの仲間も参加し、総勢57名が集まりました。

1日目の講演会では、本部の関原業務部長から年末手当のたたかいについて報告がされ、緊急アンケートや未加入者との対話で掘んだ声も本報に届いていることでJR東労組運動を実感できた」との声がありました。

また、八王子地本の野中副委員長から「パワハラ隠蔽」について報告がされ、経過を全員で確認するとともに、選手として参加した当該の仲間からも、たたかう決意が強く述べられました。その後、体育館にて毎試合チーム替えをするピクアップゲームを初開催し、地本の枠を越えて交流できました。

2日目は地本別(合同チームあり)のチーム戦を行い、大いに盛り上がり、急アングレトや未加入者との対話で掘んだ声も本報に届いていることでJR東労組運動を実感できた」との声がありました。

も、笑い、楽しむサッカー」を基軸に8人制サッカーを行い、夜の大交流会を含めて大いに楽しみました。

参加者からは「修学旅行のように楽しい」「各地本の仲間と交流できるのが良い」「仕事に追われて疲弊している仲間も参加してほしい」等の感想がありました。

2025年は大宮地本での開催となります。多くの参加をお待ちしています。

第24回 サッカー大会

11月11～12日、「第24回JR東労組サッカー大会」を千葉地本主催で開催し、ZOZOフットボールパーク(海浜幕張)に各地本から約70名の組合員が集まりました。

開会式では、本部の佐藤副委員長から「年末手当交渉で私たちの声を訴える為にもサークルの横の繋がりを強化しよう」と挨拶があり、田村部長からは「会社は人を大切にしない組織をつくらない。サッカーサークルのように笑い、助け合おう」と挨拶がありました。その言葉の通り「真剣勝負の中で



第15回 ボウリング大会

11月27日、仙台ブレイボウリングにおいて「JR東労組第15回ボウリング大会」と「第16回ボウリング大会」を開催し、総勢38名で熱戦を繰り広げました。

個人戦を3ゲーム・トーナルピンで争い、優勝は盛岡地本・岩崎史尊選手509ピン、準優勝は大宮地本・大河原和也選手461ピン、3位は横浜地本・吉川達雄選手454ピンでした。

講演会では、本部の新保政治・共闘部長から、現在のJR東日本の状況や、管理者によるパワハラ・暴行の被害者にも関わらず加害者とされてしまったハ

王子地本の仲間の事象について「緑の風」を読み合わせを行い、認識を深めました。また、今大会では千葉地本の仲間や再加入した仲間も参加し、大いに懇親を深めました。「集まる場」があることの大切さを実感できました。

今回は日帰りで開催しましたが、これまで拘って来た一泊でのボウリング大会を開催できるよ、全地本からの参加とJR東労組の旗の下に集う仲間の拡大をめざしていきます。

卓球部 交流会レク

12月4日、BumB東京スポーツ文化館にて「卓球部交流会」を開催しました。全体で30名の仲間が集まり、経験者と未経験者に分けてチームを編成し団体戦と個人戦を行いました。

開会式では、八王子地本の山口執行委員から三鷹営業統括センターで発生した不当処分・不当転勤の撤回を求める団体交渉の報告をいただき、レク参加者で撤布の取り組みを行いました。

団体戦では、多くの仲間と触れ合えるようにチームを編成し、卓球を通じて交流を深めることができました。



JR東労組 ステーションサービスマン協議会 第12回定期総会

12月17日、本部会議室にて「JR東労組ステーションサービスマン協議会第12回定期総会」を開催しました。総会には、組合員のみならず、未加入の仲間も駆けつけてくれました。

総会スローガンとして「一人でも多くの理解を得て、苦楽を分かち合い、相談し、明るく活気ある組織をつくり出そう!」「安全」を第一に考え、「組合員の健康」と安心して働ける労働条件の向上を目指し働きがいある職場をつくり出そう!」を掲げ、労働条件の改善と組織強化・拡大等の運動方針が満場一致で承認されました。

意見交換では、ホーム上の安全確保の課題やバディコム導入の問題等、JR本体内も関わる課題が出され、JESS社内だけで声を上げて改善されない現実が浮き彫りとなりました。その他にも多くの問題が発言され、特に一人勤務駅での課題や不安が多く出されました。出された意見は申一舟交渉として会社に申し入れ、改善をめざします。

要求実現には全組合員で組織拡大に取り組むことが大切です!JR東労組ステーションサービスマン協議会が結果を出す!仲間と共に運動を推し進めま



2024年度役員(敬称略)

議長	笹木 潤	松戸駅務管区
副議長	松本 啓	横浜駅務管区
事務長	矢作正志	木更津駅務管区
幹事	吉沢貴之	八王子駅務管区

お詫びと訂正

緑の風768号(11月20日発行)3面に掲載した「第50回衆議院選挙および参議院選挙岩手県補欠選の結果」に関する記事について、一部に誤りがありました。深くお詫び申し上げますと共に、以下のとおり訂正いたします。

3行目
【誤】衆院選には49名の候補者を推薦、参議院補選では1名の候補者の推薦
【正】衆院選には48名の候補者を推薦、参議院補選では1名の候補者を推薦

5行目
【誤】推薦議員49名中42名と参議院補選候補者の当選
【正】推薦議員48名中40名と参議院補選候補者の当選

2024年度上期会計監査実施

11月22日、本部会計監査員による「2024年度上期会計監査」が実施されました。緊縮財政の中、不正の事実はなく、良好に執行・整理されていることが確認されました。